



住所 : 〒 720-0052 広島県福山市東町 2-3-6

TEL : 084-931-3325

URL : <http://www.anabuki.ac.jp>

Case Study

導入例の紹介

CompTIA A+ の導入により、ハード・OS の標準的知識を習得し、問題解決能力を身につけた学生を育成する。

Target Section

情報処理を学習する全コースにおいて、『必須科目』として設定

Mission

パソコン操作全般に対して実践的な能力を身につけ、トラブル対応に強い学生を育成する。『知っている』ではなく、『問題解決できる』人材を養成する。

Before

従来は国家試験である『基本情報技術者試験』に合格するためのカリキュラムであった。試験合格のための学習に力を注ぐ余り、『知識はあるが実践に弱い』というのが就職先企業からの評価であった。

Action

① 情報処理を学習する全コースへCompTIA A+を導入

情報処理を学習する全コースの教育にCompTIA A+を導入。パソコン全般の知識を深めるため、実機を使用しての『パソコン分解・組立て実習』や『OSインストール実習』を実施。従来の『目から得る知識』から『手で学ぶ知識』に変わり、学生の目の色が変わった。また、入学直後から難関資格にチャレンジするのではなく、一歩づつステップアップできるカリキュラムを構成出来たことで、目標に向けた学習意欲の維持が容易となった。

② 授業の展開

パソコン初心者への講義を意識し、入学当初は実習の割合を増やす。講義で得た知識を『見て』・『触って』・『感じる』授業を展開する。コンピュータの基礎知識を得た段階より、講義の授業を増やし資格取得に対するモチベーションを向上させていく。CompTIA A+の資格取得後は、この資格を取得した経験を活かし国家資格等の難関資格にチャレンジさせていく。

③ 資格取得の意義を認識させ自信をつけさせる

実習室のパソコンセットアップや、校内のLAN配線に学生はアルバイトとして積極参加している。授業で得た知識を実践の場で試すことにより、さらに理解を深め『できる』という自信をつけている。また、他のベンダー資格との関係を意識することで、資格取得の意義を理解し、迷わずステップアップしている。

現場の声



学校法人穴吹学園
穴吹コンピュータ専門学校
教務部課長代理 奥田 武宜 先生

私は穴吹コンピュータ専門学校で授業を行う前、コンピュータ会社に10年間勤務をしていました。新入社員として入社してくる学生のはほとんどは、知識はあるが実際の作業が出来ない学生が多いと、常々感じていました。

今までの専門学校では、国家資格取得を最大の目標として授業を行っている学校がほとんどで、私共の学校でもそうでした。しかし、国家資格の試験対策に力を入れ合格させたとしても、トラブル対応やOSインストールなど、実際の現場で起こりうるトラブルに対応できる知識を取得していない学生

がほとんどです。資格取得が就職への自信になることは、私共も重々承知していますが、それ以上のパワー、すなわち『実際に出来る』この自信を私共の学校では目指しております。他の専門学校から見ると、私共の教育は少し異質に見える部分もあると思います。しかし、情報系企業の仕事は、机上の勉強だけでは対応できないことばかりです。それに、学生も講義ばかりより実習のほうが楽しいです。CompTIAの学習を通じ、学生の皆さんには自信をつけ、実務に役立つ経験をしてもらいたいと思っています。

After
裏面へ

After

パソコンのインストール作業、トラブル時の問題解決など、学生が自主的に考え積極的に行動するようになってきた。

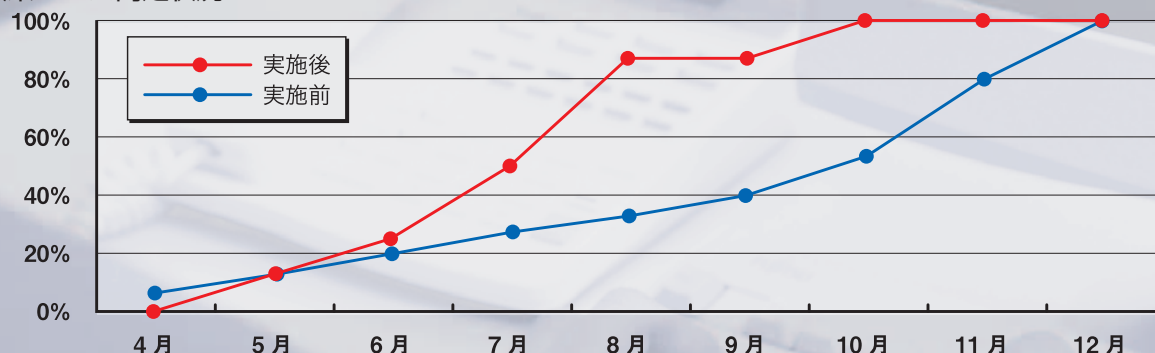
2004 年度 情報系学生取得状況（43名在籍）※ CompTIA 認定資格トレーニング履修済み学生

CompTIA A+ 22名、CompTIA Network+ 8名（任意受験）

※特に情報処理科シニアライセンスコースでは、A+ 取得率 87.5%、Network+ 取得率 62.5%

CompTIA 認定資格トレーニング履修後は、就職率に反映（2004 年度卒業生）

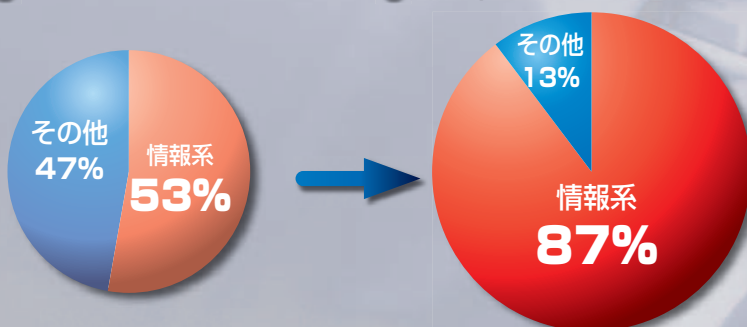
情報系コース内定状況



コンピュータ系企業への就職率向上（2004 年度卒業生）

● CompTIA 実施前の就職先

● CompTIA 実施後の就職先



取得者の声

『基礎的なことから、細かく学習することが出来るのでとても勉強になりました。』
【2004 年度卒業生】

『OS Technologists の勉強をすることにより、DOS から現在の OS までの歴史を深く学習することができました。現在の OS が、なぜこのような環境になっているか理解できました。』【2004 年度卒業生】

CompTIA Research

CompTIA 本部による各IT 企業のマネージャーに対する調査で、CompTIA 認定資格を取得する従業員とそれ以外の資格を取得する従業員で、業績に関わる生産性や創造性・学習能力の評価を行った結果、重要な違いに気付くことが分かりました。2つのグループには職場の勤務年数に重要な差はありません。（“Measuring the value of CompTIA Certification”より）

